

# 哲學研究

第四十五卷 第一册

第五百十九號

昭和四十六年三月三十一日発行

宗教哲學の新しい可能性……………武藤一雄

キリスト教と實存哲學……………後藤平

— K・ヤスパースとG・マルセル —

カントに於ける人間の自由の問題……………若松謙

書評『論理實證主義の遺産』……………竹尾治一郎

京都大學文學部内

町田本吉田区京大文学部  
京都大学文学部  
哲学部  
文学研究室  
言語学  
国文学

## 京都哲學會規約

一、本會は廣義における哲學の研究とその普及を圖ることを目的とする

一、右の目的のために左の事業を行う

(一) 毎月一回會誌「哲學研究」を發行する

(二) 毎年公開講演會を開く

(三) 隨時研究會を開く

一、本會の事業を遂行するために委員若干名をおく

委員は京都大學文學部哲學科教官及び委員會において推薦したものに委嘱する

一、本會に賛助員若干名をおく 賛助員は會員の中から委員會が推薦する

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けな  
い 學校・圖書館・其他の團體は團體の名を以て入  
會することができる

一、會員は會費として年三、六〇〇圓（會誌十二冊分  
を含む）を前納する

但し 二回又は三回に分納することもできる

一、會員は會誌の配布を受け會誌に豫告する諸種の行  
事に出席することができる

一、本會は事務所を京都大學文學部内におく

一、規約の改正は委員會の決定による

## 京都哲學會役員

### 委員

有池田 福田 義孝  
石井 島田  
上野 英照  
大村 祐一  
柿崎 昭一  
梶原 一  
園山 義太  
武内 公義  
辻村 久  
中尾 雅  
長田 又  
野部 正  
服部 令  
藤澤 義  
松尾 一  
武藤 良  
森吉 治  
山崎 晶  
湯淺 美  
岡健 二  
吉田 都  
山田 幸  
湯田 二  
吉田 都  
山崎 晶  
湯田 幸  
岡健 二

るべきであつた目的を、彼は、實際不可能として、放棄せざるを得なくなるであらう。それとも、彼が、ここに於ても、彼の道徳的な内的規定の呼び声に帰服し続けようとし、道徳法則が服従するようにと、直接的に彼の心に注ぎ込む尊敬を、彼が道徳的な内的規定の高い要求に適合した唯一の理想的究極目的の虚無性によって、弱めたくないと思ふならば、……彼は実践的意図に於て、即ち、道徳的に彼に規定せられる究極目的の可能性を理解すると云う意図に於て、道徳的な世界支配者、即ち、神の存在を想定しなければならぬ。そして、この事は、少くとも、それ自身に於て、矛盾的ではないが故に、十分になされ得るのである。」(K. d. U. V. § 87S. 452~453)

(筆者 京都大学文学部研修員)

### 前号論文目次

鄧析と孔丘……………重 沢 俊 郎	——この二人はなぜ敵対し なければならなかつたか——
論理学とは何か……………山 下 正 男	
ヘーゲル『精神現象学』 に於ける「自意識」の 研究序説……………稲 葉 稔	

### 次号論文予告

芸術学についての一考察……………吉 岡 健 二 郎	——ヘットナーを中心にして——
John Locke における「啓示」 概念について……………服 部 知 文	
カントと非ユークリッド幾何学……………宮 地 正 卓	——マルチンのカント理説 擁護との関連において——
マックスヴェーバーの政治思想……………西 谷 敬	(ナンヨナリズムと合理主義)

## 會 告

一、本會は會員組織とし會員には資格の制限を設けません、入會希望の方は京都市左京區吉田京都大學文學部内京都哲學會（振替口座京都四〇三九番 京都哲學會）宛に規定の會費（年三、六〇〇圓又は半年一、八〇〇圓）をお拂込下さい

又會員への會誌送付、バックナンバー購入及び發賣に關する一切は東京都千代田區一番町一七番地三号創文社（振替口座東京九二四七二番）宛に願います  
一、會費切れの場合は封筒に「前金切」の印を捺しますから直ちに京都哲學會宛御拂込下さい（一年分又は半年分）、會費は原則として本誌十二冊（又は六冊）の送付済を以て前金切れとし、會費の變更其他の事情による過不足は一年（又は半年）毎に清算します

一、會員の轉居・入退會の事務及び編集事務の一切は京都哲學會宛に御通知下さい

一、本誌の編集に關する通信・新刊書・寄贈雜誌等は本會宛にお送り下さい

## 京 都 哲 學 會

京都市左京區吉田  
京都大學文學部内

昭和四十六年三月二十五日印刷  
昭和四十六年三月三十一日發行

編集兼 京 都 哲 學 會  
發行人 京 都 大 學 文 學 部 内

編集代表 有 福 孝 岳

賣捌所 株式會社 創 文 社

久 保 井 理 津 男

東京都千代田區一番町一七番地  
振替口座 東京 九二四七二番  
電話東京二六三二七一〇（代表）

印刷所 中 光 印 刷 所

東京都豊島區高田一二二一四

## 註 文 規 定

一、會員以外の購讀者の御註文及び廣告掲載に關する件は「創文社」へ御申込下さい

一、本誌の御註文はすべて代金送料共（一部、定価三五〇圓、送料・四〇圓）前金にてお送り下さい

THE JOURNAL  
OF  
PHILOSOPHICAL STUDIES  
THE TETSUGAKU KENKYU

Vol. XLV

March, 1971

No 1

*Neue Möglichkeit einer Religionsphilosophie* ..... Kazuo Mutô

*Christianisme et les pensées existentialistes*

— dans les cas de K. Jaspers et G. Marcel —

..... Taira Gotô

*Das Problem der menschlichen Freiheit*

*bei Kant*..... Ken Wakamatsu

Published Monthly

by

**THE KYOTO PHILOSOPHICAL SOCIETY**

(The Kyoto Tetsugaku-Kai)

Kyoto University

Kyoto, Japan